

令和8年度6月補正予算債務負担行為の概要

事業名	担当課
脱炭素先行地域づくり事業持続化補助金	経済・雇用戦略課

[単位:千円]

限度額	期間	財源内訳				
		国	県	起債	その他	一般財源
株式会社スマートエネルギーとっとりが、脱炭素先行地域づくり事業を実施するため鳥取市土地開発公社から新都市工業用地(第2地区)を取得するための金融機関等からの借入資金並びに当該借入資金に対する利子相当額の合計額	借り入れた資金の返済が満了するまで					全額

【事業の目的】

令和5年4月に環境省の「脱炭素先行地域」に選定され、2030年度までに電力使用に伴うカーボンニュートラルと地方創生を同時に実現するため、若葉台地区と佐治町において、地域脱炭素の様々な取組を推進する。

若葉台地区で導入する太陽光発電設備を永続的に運営する体制を構築し、地域内へ再生可能エネルギーを安定的かつ長期にわたり供給することで、外部環境に左右されない地域エネルギー基盤を確立し、持続可能なまちづくりを図る。

【事業の内容】

脱炭素先行地域づくり事業持続化補助金として、第3セクター株式会社スマートエネルギーとっとりが鳥取市土地開発公社から新都市工業用地(第2地区)取得で借り入れた資金並びに当該借入資金に対する利子全額に相当する額。

【これまでの関連する取組】

令和5年4月 環境省の「脱炭素先行地域」に選定
 令和6年12月 第3セクター「株式会社スマートエネルギーとっとり」設立

【今後の取組】

株式会社スマートエネルギーとっとりによる地域共生型再エネの導入などを通じて、2030年度までに鳥取市脱炭素先行地域計画を実現することはもとより、2050年のゼロカーボンシティ実現に向けた道筋を付け、地域経済循環の活性化、地域の課題解決・進化再生、生活の質の向上など安全・安心に住み続けられる持続可能なまちづくりにつなげる。